

熊野敏三による「国際法」及び「佛蘭西民法前加巻講義」

————— 櫻田 嘉章 1

改正民法における買主の救済手段と解除権規定の編成(1)

————— 橋口 祐介 29

環境学からみた政治理論と司法の役割

————— 高橋 靖 37

自賠法 16 条の直接請求権を訴訟物とする訴訟における 訴訟代理人としての留意点

————— 森澤 武雄 67

割賦販売法上の抗弁接続規定の合理性

—— 「契約形式の組替え」論の視点から

————— 鈴木 尉久 85

【判例評釈】 保証債務不存在確認の訴えが係属中に、主債務が弁済されたため保証債務が消滅したことについて当事者間で争いが無い場合、確認の利益がなくなるとして、訴えを却下した事案
債務不存在確認請求控訴事件 福岡高等裁判所平成 26 年（ネ）第 468 号
平成 27 年 3 月 12 日第 3 民事部判決 金融・商事判例 1474 号 16 頁、
判例時報 2273 号 82 頁

————— 宮川 聡 103

【判例評釈】 知財高裁平成 29 年 12 月 25 日判決（平成 29 年（ネ）第 10081 号 債務不存在確認請求控訴事件 裁判所ウェブ
サイト（原審：東京地方裁判所・平成 28 年（ワ）第 25969 号））
日本の株式会社である控訴人が、日本国内に支店や営業所等を有しない
カナダ法人である被控訴人を被告として提起した、被控訴人が控訴人に対し
米国特許権侵害に基づく損害賠償請求権を有しないことの確認を求める訴え
につき、民訴法 3 条の 9 が定める「特別の事情」があるとして却下された事例

————— 上原 隆志 111

【判例評釈】不正競争防止法 2 条 6 項の「営業秘密」における秘密管理性
——東京高判平成 29 年 3 月 21 日・判タ 1443 号 80 頁

	—————	黒根 祥行	125
執筆者紹介	—————		135
編集後記	—————		136